



2007年11月9日

各 位

上場会社名 株式会社ゼンテック・テクノロジー・ジャパン
代表者名 代表取締役社長 大谷 省三
(コード 4296、大証ニッポ ンニューマーケット-ヘラクレス市場、スタンダード)
問合せ先 責任者役職名 営業本部 取締役
氏 名 伊東 清
(TEL 03-5298-8100)

ゼンテックのSDIOワンセグチューナ、Windows Mobileに対応

株式会社ゼンテック・テクノロジー・ジャパン(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：大谷省三、以下、「ゼンテック」)は、現在販売中SDIOワンセグチューナのWindows Mobile 5.0版の開発を完了させ、OEM・ODMの主たる供給先となる機器メーカーに対し、11月より受注を開始いたしました。

本製品について、11月14日～16日にパシフィコ横浜で開催される「Embedded Technology 2007 / 組み込み総合技術展 (ET2007)」のゼンテック社ブース(ブース番号：D-27)において、展示・デモンストレーションを実施いたします。

ゼンテックは、SDIOワンセグチューナを世界で初めて開発、PC専用の製品はすでに量産を開始しており、株式会社エルザ・ジャパンから市場で販売されていますが、従来からのLinux、Windows XP/Vistaに加え、市場ニーズの高いWindows Mobileにも対応いたしました。Windows Mobileは、PDAやスマートフォン、PND(Portable Navigation Device)などに幅広く採用されていますが、これらの機器の多くはUSBではなくSDIOスロットのみが用意されているため、今回のサポートはユーザにとって朗報であると言えます。



Windows Mobile 5.0に対応したSDIOワンセグチューナ

Windows Mobileのドライバーソフトの提供と組み込みサポートはゼンテックで対応、アプリケーションソフトについてはお客様のご要望により、ゼンテックのパートナーが対応可能です。

SDIOワンセグチューナがWindows Mobileをサポートしたことで、ゼンテックはスマートフォンやPMP(Personal Media Player)など、様々な機器におけるワンセグTV放送市場への対応を可能にすると共に、こうした融合市場の創出による更なる収益拡大を図り、年間で15万台の受注を予定しています。



[用語解説]

- ・ S D I O : SDメモ리카ードと同一のインターフェイスを持つI/Oカードの拡張規格で、SDIOはBluetooth、無線LAN、PHS、FMラジオなど他の広い用途に使用が可能です。
- ・ ワンセグ放送 : 日本の地上デジタル放送は、1つのチャンネルがセグメントと言われる13個の箱に分割されています。そのうちの12セグメントを一般の放送に使い、1セグメントを携帯電話や移動体向け受信に割り当てています。
この1セグメントを使用することから「ワンセグ」といわれています。アナログ放送に比べるとビルなどの反射波や車などの高速移動中でも画像が乱れず安定した受信が可能になります。

株式会社ゼンテック・テクノロジー・ジャパンについて

1997年に創業者である社長大谷省三により、世界のソフトウェア技術の頂点にある米国シリコンバレーに設立されたゼンテック・テクノロジー・インク(現在は連結子会社)を母体とし、2000年2月に本邦に設立されました。

ゼンテックは、デジタル家電事業、モバイル関連事業、ネットワーク関連事業と、これら事業の価値創造性を高める為に設けられた、戦略的投資事業の4事業を展開しています。高度な自社技術を保有しており、デジタルTV標準規格ミドルウェアのライセンス提供、ハードウェア製品の販売、携帯・カーナビ分野のソフトウェア開発のほか、システムインテグレーション、カスタマイゼーション、QA(Quality Assurance : 品質保証)事業など、画期的な情報家電技術ソリューション等を提供しております。また、ブロードバンド無線機器、およびセキュリティ・ネットワーク機器等の開発、販売、保守メンテナンスなども行い、各分野で優れた技術力を発揮し、戦略を展開しております。ゼンテックは各事業の高度な要素技術を融合させ、新たな製品、市場の創出を目指すと共に、日・米・シンガポールの拠点より世界に向け、ユビキタス社会の実現に貢献する事を使命としております。

さらに詳しい情報につきましては、<http://www.zentek.co.jp/>をご参照ください。

※記載された社名および製品名は各社の登録商標もしくは商標です。